

市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



主な掲載内容

- 第4回定例会の概要…………… 2～3
- 一般質問…………… 4～9
- 委員会審査…………… 10
- 決算議案への討論…………… 11
- 議案等審議結果…………… 12

NO. **281**

2021.10.31

発行 高崎市議会
編集 広報委員会
高崎市高松町35番地1
TEL 027(321)1281

令和2年度決算を認定



令和3年第4回定例会は、右記の日程により22日間の会期で開かれました。

本定例会では、令和2年度の一般会計・特別会計の決算認定などの議案13件を原案のとおり可決・認定し、教育委員会委員、高崎市等公平委員会委員及び人権擁護委員候補者の人事案件6件に同意しました。なお、請願1件は不採択、意見書案1件は可決しました。

また、20人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

9月	7日(火)	議案上程、提案説明、監査報告 ほか
	9日(木)	一般質問 (*詳しい内容はP4~9)
10日(金)、13日(月)		
	16日(木)、17日(金)	委員会審査 (*詳しい内容はP10)
21日(火)、22日(水)		
	28日(火)	付託された議案等の委員長報告~討論~議決 ほか (*審議結果はP12)

群馬支所に設置した託児施設「けやき」

本定例会で可決した主な議案

託児施設設置及び管理に関する条例の制定

子育て世代が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、条例を制定する。

- ・ 設置場所 群馬支所
- ・ 託児の対象者 生後6か月から小学校3年生まで
- ・ 使用料 1時間当たり300円
(1日当たりの上限2千円)

■ 施行期日 令和3年10月1日

過疎地域持続的発展計画の策定

旧倉渚村の区域の持続的発展を図るため、令和3年度から8年度までの計画を策定する。地域住民が豊かな生活を送ることができ、地域整備を目指すことで、地域の持続的な発展を促進することを基本方針とする。



計画内の特別事業に当たるくらぶち英語村

小型バスを購入

市内循環バスの運行に使用するため、1台購入する。

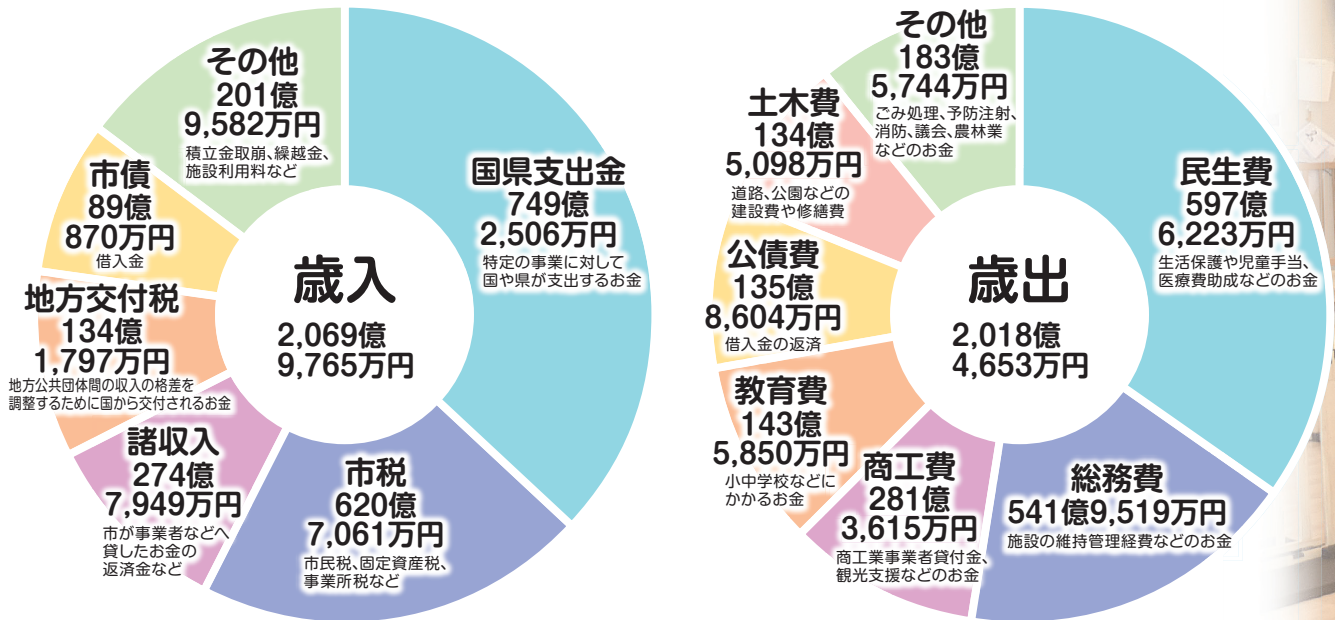
■ 契約金額 2348万5千円

■ 契約相手方 群馬日野自動車株式会社高崎支店

決算の概要

一般会計 歳入 2,069億9,765万円 歳出 2,018億4,653万円

歳入歳出の差引額は51億5,112万円で、繰越財源を控除した実質収支額のうち、33億円を財政調整基金に積み立て、残りは令和3年度に繰り越しました。



特別会計

歳入	歳出
759億6,327万円	746億4,756万円

企業会計

	収益的収入（歳入）	収益的支出（歳出）
水道事業	73億6,189万円	63億8,123万円
公共下水道事業	84億4,540万円	71億 596万円

※千円以下を四捨五入しています。

令和3年度 一般会計補正予算
歳入歳出22億3919万円の増額

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ22億3919万円を増額し、予算の総額を1706億5732万円とする。

主な内容

■新型コロナウイルスへの対応

9億3100万円
長期化する新型コロナウイルス感染症に対応するため、各経費を増額する。

- ・ワクチン接種にかかる経費 6億円
- ・医療提供体制の整備補助金など 1億5800万円
- ・検査手数料や入院患者への医療費助成 1億4800万円
- ・生活困窮者への住居確保給付金 2500万円

■乳幼児等健康診査事業

1億3700万円
特定不妊治療の支援制度の拡充に伴う申請者の増加等に対応するための経費。

■用排水路整備事業など

6090万円
危険箇所総点検の結果を踏まえた土砂の撤去や側溝の整備など、雨水対策工事に係る経費。



危険箇所総点検の様子

■労使会館建設事業

3565万円
老朽化した労使会館の建て替えに関わる設計等の経費。

市政を問う

一般質問

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問したりすることをいい、毎定例会で行われます。

一般質問のあらましを質問者順に掲載しています。 ※会派は、令和3年9月現在で掲載しています。



小栗上野介と文化財保護

丸山 芳典
(新風会)

質問 幕末の偉人である小栗上野介忠順公(おぐりじゅんこう)に関係する史跡について、現在の指定状況と保存管理の状況は。

答弁 昭和28年に小栗上野介忠順の墓が県指定史跡に、昭和57年には終焉の地と小栗邸跡が当時の倉淵村指定史跡に指定されている。いずれも所有者と地域住民の協力により適切に管理されており、引き続きこれらの文化財を保護していきたいと考えている。

国指定などの成果を上げているが、倉淵地域においても小栗公に関係する遺跡の調査を新たに実施して指定を目指す考えは。また、関係書類を収集する考えは。

答弁 小栗上野介忠順に関する遺跡は、いずれも県あるいは市の指定遺跡となっており、新たな調査は予定していないが、引き続き保護を図っていきたい。また、関係資料についても、所有者が適切に保存できるように、しっかりと対応していきたい。



おとしよりぐるりんタクシーの利用状況

清水 明夫
(新風会)

質問 おとしよりぐるりんタクシーの新規ルートの利用者からの反響は。

答弁 利用者からは、1週の運行時間が長過ぎるなどの声がある一方で、行きはおとしよりぐるりんタクシーを利用して、帰りはタクシーができるなどの声もあり、

利用者が制度を活用し、自分に合った利用をしている。今後も利用者の声を聴きながら、より良い制度となるように努めていく。

質問 第2層協議体にコーデイネーターが配置できれば、住民主導の活動をより一層サポートできると思うが、本市の考えは。



特別支援学校の卒業式

質問 特別支援学校の卒業式を市立中学校の卒業式と別の日程に変更できないか。また、入学式の状況は。

検討するよう、要望の趣旨を校長に伝え、対応したい。
質問 妊婦への接種に対する本市の考えは。また、インフルエンザワクチン等との接種間隔の周知は。

答弁 妊娠中の感染は、特に妊娠後期で重症化しやすいとされ、国等では妊婦への接種を推奨している。本市では、新たな集団接種会場を本庁舎21階に設け、希望者がより接種を受けやすくなったことから、今後も希望する妊婦への接種を進めていきたい。また、コロナワクチンの接種前後に他の予防接種を受ける場合は、13日以上の間隔を置くこととされており、改めて接種間隔に注意するよう、広報高崎などで周知したい。



答弁 本市では、協議体活動を支援するためのコーデイネーターを3人配置しているほか、長寿社会課の職員が市内全域の活動をサポートしている。また、地域に設置している第2層協議

体の住民メンバーから、活動をコーデイネートする人材が育っていくことが理想的であると考えており、人材が育つよう、引き続き協議体の活動を支援していく。



市立特別支援学校の卒業式・入学式 新型コロナウイルスワクチン接種

新保 克佳
(公明党)



●協議体

地域住民などが自分の住む地域の課題を見つけて共有し、ニーズの実現に向けた取り組みを考える場。

●ゲートキーパー

(P5参照) 悩んでいる人に気付き、声掛けや話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと。



コロナ禍の学校教育 小中高生の自殺予防

みしまくみこ
三島久美子
(無所属)

質問 登校できない児童・生徒にとって、オンライン授業は学びの場の確保と心のケアに有効であると思うが、今後の運用は。

回答 各学校ではタブレット端末を活用し、授業の配信や朝の会、帰りの会を通じての健康観察、翌日の連絡等を行っている。感染拡大により学級閉鎖や休校となった場合は、コミュニケーションを大切にしながら工夫ある対応を想定している。市教育委員会としても児童・生徒の学びを止める

ことがないよう、各学校の取り組みを支援したい。

質問 子どものSOSの早期発見を担う「ゲートキーパー」への理解を深めるべきと思うが、本市の取り組みは。

回答 各学校では、児童・生徒が「ピアサポート活動」に

取り組むほか、ゲートキーパー講座を受講した教職員による校内研修等を実施している。市教育委員会では、子ども同士が悩みを受け止め合い、互いに支え合えるよう、各学校を支援したい。

いる。また各学校では、感染の有無やワクチン接種に関する偏見・いじめなどが決して起こらないよう、児童・生徒に指導している。



新型コロナウイルス 感染症対策

みついのぶり
三井暢秀
(市民クラブ)

質問 子どものワクチン接種について保護者や子どもたちからさまざまな声が上げられているが、12歳以上の子どもの接種の考え方は。

回答 ワクチン接種はあくまで任意であることや、12歳以上の小・中学生の接種には必ず保護者の同意を得るといふ国の方針を踏まえ、保護者に接種の案内をして

いる。また各学校では、感染の有無やワクチン接種に関する偏見・いじめなどが決して起こらないよう、児童・生徒に指導している。

質問 陰性証明書やワクチン接種証明書などの各種証明書の取り扱いには。

回答 新型コロナウイルスの患者には就業制限通知書や入院勧告書などを送付し、療養が

終了した際に各解除通知書を送付している。陰性証明書や治療証明書は発行しておらず、保険会社への請求には解除通知書を使用し



コロナ禍での貧困対策 非正規公務員の待遇改善

よだ よしあき
依田好明
(日本共産党)

質問 貧困の広がり深刻化について、本市の考えは。

回答 生活困窮者からの新規の相談は令和元年度の485件に対し、2年度は2123件であり、住居確保給付金では令和元年度の支給決定が23件、支給金額が212万9700円であるのに対し、2年度は495件、8910万4600円とそれぞれ大幅に増加している。また、社会福祉協議

もらっている。また接種証明書は、海外渡航時の防疫措置の緩和を目的として、申請により交付している。



た支援を継続していきたい。
質問 本市の非正規公務員の待遇改善の取り組みは。

回答 嘱託職員については、令和2年度の会計年度任用職員制度への移行に伴い、地域手当に相当する額を支給することとしたほか、勤務年数に応じた昇給制度を導入した。臨時職員については、令和3年度から1時間当たりの報酬単価を増額するなど、の改善を行った。



コロナ禍における本市の 移住定住促進のための広報

おおかわら よしあき
大河原吉明
(新風会)

質問 コロナ禍における本市の移住定住施策の現状は。

回答 本市への移住定住を促進するためには、都市としての魅力を総合的に高めることが重要と考えている。そのため、福祉、子育て、教育、文化芸術、スポーツ、防災など、さまざまな分野において先進的な施策や事業を実施している。また、本市の魅力や先進的な取り組みを発信するため、フェイスブックの「高崎目線」や移住情報をまとめたホームページなどを開設し、全

国に向けて積極的な情報発信に努めている。
質問 ターゲット広告の活用や民間ポータルサイトとの連携などの新たな手法を検討することも含め、今後の広報の方向性は。

回答 今後も本市に関心を持った人々に、本市の魅力をしつかりと伝え、最終的に移住定住につながるような取り組みについて、効果的な情報発信の手法と捉え、今後研究していきたい。



嘱託職員の待遇改善に向けた交渉

●ピアサポート活動

悩みを聞く友人（サポーター）がいじめられている子の気持ちに寄り添い、仲間（ピア）同士で支え合う取り組み。

●ポータルサイト

インターネットにアクセスする際、ウェブ上で最初に訪問するサイト。集客などの目的でつくられ、検索機能のほか、天気予報やニュースなどを閲覧することもできる広告掲載の場。





公の施設の設備に関する保守

(市民クラブ)

質問 中央公民館の空調システム故障の経緯と対応は。

答弁 毎年行う保守点検では、空調システムを制御するインバーターに異常はなかったが、令和3年6月にインバーターの故障により冷媒液が凍結し、配管が破損した。修繕中は、利用者の安全と利便性を確保するため、スポットクーラーによる対応や各教室に温湿度計を備えるなどの熱中症対策を行った。なお修繕は完了し、9月1日に復旧した。

ナンスに対して基準を設ける必要があると思うが、本市の考えは。

答弁 市有施設の設備には、法的に義務付けられている基準や点検があるので、設備の状況や点検結果を見極めながら、適切にメンテナンスを行っていく必要があると認識している。また、急な故障が起こらないよう、日常的に注意を払い、状態によっては部品の交換を行うなどの対応も必要だと考えている。



共生社会づくり

(公明党)

質問 民間事業者の合理的配慮の提供を支援する取り組みは。また、市営住宅を障がい者のグループホームとして活用する考えは。

答弁 兵庫県明石市ではスロープの設置工事などにかかる費用の一部を助成している。本市としては、今後の国の動向や他市町村の状況等を参考に研究していきたい。

たい。また、本市で市営住宅をグループホームとして活用した実績はないが、その必要が生じた場合には、関係部局と連携し適正な運用が図られるよう努めたい。

質問 他自治体でのRPAの導入状況と、導入に対する本市の考えは。

答弁 昨年度の国の調査では約2割の市区町村が導入

している。市民のニーズの多様化や人口減少による労働力不足の中、業務の自動化を導入すれば、職員が市民サービスの向上に専念できると考えている。今後、先進技術等の動向を注視し、業務効率化や実用性について研究していく。



新型コロナウイルス陽性者への対応

スポーツで高崎の魅力創造

(無所属)

質問 自宅療養者の治療や支援内容と軽快の最終判断は。また、コロナ治療ステーションを設置する考えは。

答弁 県の健康観察センターが症状等の確認を毎日行うとともに、生活支援物資を提供している。療養の終了は、国の退院基準を基に宿泊療養者は施設の医師が、自宅療養者は保健所長が判断している。また、臨時医療施設の設置については、

市長会から知事に要望した。

質問 女子ソフトボール選手への応援継続化と、スポーツ資源を生かすスポーツツーリズムを推進する計画は。

答弁 日本トップクラスのチームが本市に拠点を置くことから、ソフトボールシティ高崎をPRする広告掲出のほか、ジャパンカップ国際女子ソフトボール大会を誘致し、市民がプレーに触れる機会の創出にも努めている。充実した施設や自然を生かしたスポーツイベントを活用し、交流人口の増加や地域の振興につながる取り組みを進めていく。



子育て世代のまちなか回遊の取組み

不登校支援

(公明党)

質問 中心市街地のにぎわい創出も兼ね、子育てなんでもセンター周辺に、ベビーカーでも気軽に入れる店舗を出店する際の支援は。

答弁 本市では、空き店舗を活用して新規に出店する際の支援として、まちなか商店リニューアル事業があり、ベビーカーのために段差を解消する工事なども支援対象である。また、空き店舗活用支援事業や利子補給などの支援も行っている。

質問 不登校の児童・生徒に対してタブレット端末を

活用する考えは。またフリースクールに通う場合に出席扱いとする判断基準は。

答弁 保護者の意向を踏まえ対応しているが、他の自治体では端末を渡されることプレッシャーになるという事例もあり、十分協議しながら対応したい。また、校長が国の方針を踏まえ出席を判断するが、迷う際は市教育委員会に相談するよう指示している。なお、市独自の基準はないが、国の動向を踏まえ、研究したい。



市民栄誉賞を受賞した日本代表チーム

に対してタブレット端末を



RPA

Robotic Process Automation (ロボットによる業務自動化) の略語。これまで人間が行ってきた定型なパソコン操作をソフトウェアにより自動化するもの。

コロナ治療ステーション

容体の変化に素早く対応でき、軽症や中等症者へ抗体カクテル療法などの重症化を防ぐ治療ができる臨時医療施設。(自治体によって運用や名称に違いがある)



農業振興

荒木 征二
(市民クラブ)

質問 農地の集積、集約を進めるための貸借の方法は。

答弁 比較的手続きが簡潔な農業経営基盤強化促進法による利用権の設定が最も多く、令和2年度では1767筆、236ヘクタールの集積、集約化が図られている。ほかにも、多様な手法で農地の集積を促進しており、個別に内容を聞きながら丁寧に取り組んでいる。

間では14人が新規に就農しており、新規就農者を含む次世代を担う農業経営者に対し、国の農業次世代人材投資事業などを活用して支援している。有機農業については、倉渕地域に農業等に頼らずに野菜づくりを行う団体があり、本市ではこの団体と取引のある大手スーパーに奨励金を支給し、販売の拡大などの支援をしている。引き続き、こうした団体と連携し、持続可能な農業を推進していきたい。

質問 新規就農者の現状と支援は。また、有機農業に対する本市の考えは。

答弁 本市では、直近3年



本市の交通安全対策

長壁 真樹
(新風会)

質問 交通規制に係る道路標識の更新等は公安委員会の所管だが、市が市民から要望を受けた場合の対応は。

答弁 受け付けた要望は市が所管する交通安全施設と同様、現地を確認した上で高崎警察署へ依頼している。

令和2年度は、横断歩道などの更新37件、止まれなどの更新3件、信号機などの

新設5件を依頼した。道路管理者および高崎警察署と連携を図りながら、市民の安全確保に努めていく。

質問 高齢化等により、道路愛護活動が困難になってきている団体への支援は。

答弁 本市では、活動で発生するごみの回収や草刈り機の使用に助成等を行っているが、山間地域では作業



地籍調査事業の様子

範囲も広く、草刈りのほか、通行上支障となる雑木の伐採等も多いため、道路の維持管理に各団体が苦勞している。高齢化等で環境が変

質問 全国で所有者不明土地が増加しているが、本市の認識は。

答弁 相続登記が義務ではないことなどが増加の背景として挙げられており、全国で土地が管理されず、隣地への悪影響や国土の荒廃などの問題が生じている。

本市でも相続未登記の土地、家屋に関するさまざまな問題があると認識している。

境界の確認を行い、図面を作成している。所有者が図面を閲覧した後、県、国の検査を受け、法務局に登記している。相続未登記の土地があった場合は、市町村に戸籍情報等を照会した上で、権利関係が複雑な場合は、地元の地籍調査推進委員や区長などに協力してもらい、相続する可能性のある人を調査し、所有者不明土地の解消に努めている。



所有者不明土地への対策

大竹 隆一
(新風会)



強度行動障害 コロナ禍における子供たちへの対応

中島 輝男
(市民クラブ)

質問 本市における強度行動障害のある人への支援は。また、行政として受け入れ施設を整備する考えは。

答弁 強度行動障害は、自傷、他害行為などの強い障害特性のある状態で、障害者施設等への入所が困難な場合も多い。入所待機となった人は、日中に生活介護等の通所系サービスを利用し、自宅では居宅介護や行動支援等の訪問系サービスによる支援を受けている。

市単独での施設整備は困難であるが、県では強度行

動障害の対応等を検討する協議会の立ち上げが決まり、本市の職員も委員となることから、積極的に協議、検討に関わっていききたい。

質問 不登校の子が増える中、スクールソーシャルワーカーを充実させる考えは。

答弁 近年、学校が抱える課題の中で、スクールソーシャルワーカーが関わるケースが複雑化、多様化している。市教育委員会としても連携を強化し、学校支援の充実を図っていききたい。



●道路愛護活動

道路環境の美化および安全、道路に対する愛護意識の向上を図ることを目的として地域の道路清掃や草刈りをする活動。

●所有者不明土地

不動産登記簿により所有者が直ちに判明しない、または判明しても連絡がつかない土地。





コロナから市民を守る対策 子どもの感染防止 伊藤 敦博 (日本共産党)

質問 入院待機者の安全を確保するための医療施設を設置する考えは。また、酸素吸入器やパルスオキシメーターの現在の配備状況は。

回答 県が受け入れ病院の拡充に努め、入院待機者がでないよう対応できている状況であるが、さらなる感染拡大に備え、市長会から知事に対して臨時の医療施設の整備を要望した。速やかな入院ができていないため酸素吸入器は配備していないが、宿泊療養待機者や自宅療養者には、健康観察セ

ンターからパルスオキシメーターが提供されている。
質問 長期のコロナ禍における子どもの心のケアのため、学校が果たす役割は。

回答 新型コロナウイルスの影響で昨年度はさまざまな学校行事が中止となったが、本年度は各学校で感染症対策を徹底した上で、行事内容を見直すとともに、可能な範囲での実施を検討し、子どもたちが仲間と協力しながら達成感を感じられるよう工夫して対応している。

ンターからパルスオキシメーターが提供されている。
質問 長期のコロナ禍における子どもの心のケアのため、学校が果たす役割は。

回答 新型コロナウイルスの影響で昨年度はさまざまな学校行事が中止となったが、本年度は各学校で感染症対策を徹底した上で、行事内容を見直すとともに、可能な範囲での実施を検討し、子どもたちが仲間と協力しながら達成感を感じられるよう工夫して対応している。



学校教育におけるタブレット端末の活用 青木 和也 (新風会)

質問 本市の全国学力・学習状況調査の結果と分析は。

回答 国が公表している都道府県の平均正答率に当てはめると、全教科で全国6位以内と、これまでの調査の中で最も良い結果であった。この結果は、児童・生徒の授業に臨む姿勢が立派であること、学校関係者や学力アップ大作戦のボラ

ンティアなどの尽力によるものだと考えている。また、意識調査の中で自分に良いところがあるとの回答が多く、これは自分も他人も大事にする子が多いことを意味し、いじめの少なさにつながっていると考えている。

このように、高崎の教育は全国ブランドに近づいているものと考えている。

質問 高崎ルールタブレットバージョンとは。
回答 高崎市いじめ防止こども会議で、タブレット端末の利用に関してまとめた



養育費確保の取り組み 逆瀬川 義久 (公明党)

質問 民法や民事執行法の改正に伴い、離婚届の様式に関する法務省からの要請は。また本市の対応状況は。

回答 各法改正に伴い、法務省から離婚届の新しい標準様式が示されている。令和2年の民事執行法の改正に伴う様式では、養育費の公正証書による取り決めを尋ねるチェック欄や、養育費に関する情報にアクセスできるQRコード等が追加

提言であり、各学校では、これを基に話し合いの場を設け、端末を安全に利用できるような取り組みをしている。



されており、適宜、新しい様式に変更していきたい。また、離婚届の受け取りや提出の際に、法務省が作成した冊子を渡している。



ペットの災害対策 丸山 覚 (公明党)

質問 ペットの避難について、啓発チラシやホームページで周知する考えは。

回答 災害時のペットの取り扱いに関心を持つ市民も多いことから、避難所でのペットの取り扱いや持ち物等をまとめた啓発チラシの作成とホームページでの情報提供は有効だと考えており、今後、関係部署と連携して研究していきたい。

質問 住民同士のつながりや支え合いの創出拠点である高年齢者の居場所など、積極的に地域の課題に取り組

む事業について、より柔軟に支援する考えは。
回答 一部の自治体では、清掃や洗濯等の生活援助に特化した介護ヘルパーを養成することで、地域住民が参加しやすいサービスを提供している。本市では、住民が主体となって立ち上げた高年齢者の居場所をはじめ、協議体から生じた活動への支援を行っているが、さまざまな活動の形があるため今後有効な支援について研究したいと考えている。



法務省が作成した養育費に関する冊子

●●● 議会を見てみよう ●●●

本会議の様様をライブ中継や録画配信しています。市議会ホームページの「議会中継・会議録検索システム」からアクセスしてご覧ください。

スマートフォンやタブレット端末からご利用いただけます。



質問 ヤングケアラーISO事業の立ち上げに当たり、スクールソーシャルワーカーを充実させる考えは。

答弁 本市では、現在6人のスクールソーシャルワーカーを配置し、教職員と連携しながら、家庭環境に課題を抱える児童・生徒について、本人や保護者との面談や家庭訪問等を通して、福祉関係機関につなげるなどの対応をしている。今後も、児童・生徒が適切な支援を受けられるよう、さらなる連携を進めていきたい。

質問 猛暑や集中豪雨などの気候変動を鑑み、令和4年度以降の高崎まつりも9月開催が望ましいと考えるが、本市の方針は。

答弁 本年度は東京オリンピックに伴い、昨年度同様に高崎まつりを9月開催と定めた。来年度は日程に影響を及ぼす大規模イベント等は現状ないが、関係機関の意見も聞きながら、今後の実行委員会日程を協議して決定する予定である。



ヤングケアラーへの対応
コロナ禍におけるイベント
堀口 順
(市民クラブ)

同意した人事案件

- 教育委員会委員 田野内 明美 氏
- 高崎市等公平委員会委員 植松 靖幸 氏
- 人権擁護委員候補者 土屋 恵理子 氏
- 人権擁護委員候補者 小川 正晴 氏
- 人権擁護委員候補者 高瀬 好男 氏
- 人権擁護委員候補者 内田 ちか子 氏

請願の審議結果

提出された下記の請願を審議した結果、賛成少数で不採択となりました。

- 日本政府に核兵器禁止条約への賛同と推進を求める意見書の採択について

可決した意見書

下記の意見書を国の関係機関などに提出しました。

詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書



委員会審査

総務常任委員会

質疑 ふるさと応援基金寄附金の実績は。

答弁 令和2年度の寄附件数は1万4,751件で、元年度と比較すると4,814件、7,854万5,000円の増加となっている。

質疑 高崎サウンド創造スタジオの主な利用内容は。

答弁 楽曲の録音、演奏風景の録画等が行われ、シンガーソングライターのおかもとまよさんや、地元で活躍するタカサキシティバンドなどに利用された。また、7周年記念事業として、実力派シンガーのサリュさんのプレミアム配信ライブも実施した。



プロ仕様のレコーディングスタジオ

市民経済常任委員会

質疑 観音山キャンプパークの利用状況は。

答弁 過去3年間の使用件数および使用料は、平成30年度が1,751件で216万8,030円、令和元年度が1,934件で262万5,980円、2年度が2,330件で288万3,610円と増加している。

質疑 高齢者等戸別ごみ回収委託料の内容と実績は。

答弁 市内を分割して担当している3事業者の令和2年9月から3年3月までの回収委託料で、主な内容は、人件費、車両6台分の維持費、燃料費である。利用世帯は、令和2年9月の開始時が584世帯で、3年3月末時点では869世帯であった。

環境施設建設特別委員会

質疑 造成工事と進入路整備工事の内容は。

答弁 造成工事は、高浜クリーンセンター建設に伴う建設用地の造成で、工事内容は補強土壁の設置や護岸の整備、ボックスカルバートの埋設等である。進入路整備工事は、電柱の移設等を含めた建設用地への進入道路の整備である。



各常任委員会および各特別委員会において、付託された議案などを審査しました。

質疑・答弁の一部を掲載します。

教育福祉常任委員会

質疑 子育てSOSサービス事業の実績は。

答弁 利用回数は2,669回で、サービスの内容別の提供件数は5,729件であった。提供件数の内訳は、多い順に掃除が1,833件、調理が1,487件、育児支援が1,000件、洗濯が924件、買い物支援が276件、育児相談が209件である。

質疑 箕輪城跡保存整備事業の内容は。

答弁 本丸と蔵屋敷という曲輪をつなぐ木橋の整備を進めている。令和2年度は木材加工のほかに、橋脚や橋桁の設置工事を実施した。



令和2年度に設置した橋脚と橋桁

建設水道常任委員会

質疑 小学校周辺道路交通安全対策工事の実績は。

答弁 令和2年度までの5年間で、車両の速度を抑止するためのハンプを設置したものである。令和2年度は7校、10カ所に設置し、5年間の実績としては34校、68カ所に設置した。

質疑 高崎市民スポーツパーク（仮称）整備事業の工事内容は。

答弁 令和2年度は、旧高崎市民ゴルフ場で利用されていた防球ネットなどの撤去を行った。



交通安全対策として設置したハンプ

都市集客施設整備特別委員会

質疑 指定管理施設維持管理事業のうち、高崎芸術劇場に係る決算額は。

答弁 事業全体の17億6,429万5,738円のうち、高崎芸術劇場に係る事業費は、10億9,391万729円である。

質疑 都市集客施設等建設基金の残高は。

答弁 令和2年度末で約3億7,186万円である。



●ボックスカルバート

主に地中に埋設され、水路や道路、通信線の収容などに使われる箱型のコンクリート構造物。

決算議案への討論

賛成

●新型コロナへの迅速かつ柔軟な対応を評価（新風会）

新型コロナウイルス対策を実施するため、緊急を要しない事業の延期や開催中止となった事業の補助金の停止などを速やかに行い、予算を組み替えることで対応している。新型コロナの検査体制やワクチン接種にも迅速に対応していることや、予算を組み替えることで適切な範囲で財政運営が行われていることを大いに評価する。

賛成

●効率的な財政運営と健全な財政状況（市民クラブ）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動に大きな影響があったが、財政運営は限られた財源を効率良く、効果のある事業に配分し、健全な財政状況であった。今後は、国のコロナ対策による財政出動が、本市の財政負担の増加や市政運営の圧迫につながる可能性があるため、地方財政の充実・強化も求められる。

市議会の予定

11月		定例会
30日(火)	午後1時	開会、会期の決定、議案の提案説明など
12月		
1日(水)	午後1時	一般質問
2日(木)		
3日(金)		
6日(月)		
8日(水)	午前10時	総務常任委員会
	午後1時30分	教育福祉常任委員会
9日(木)	午前10時	市民経済常任委員会
	午後1時30分	建設水道常任委員会
14日(火)	午後1時	委員長報告、提出議案等の議決、閉会

さらに詳しい内容は 会議録で

市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については11月下旬に公開予定です。

- 市民情報センター（市役所1階）
- 高崎市立図書館（本館及び地区館）
- 倉渕公民館図書室



手話で話そう!

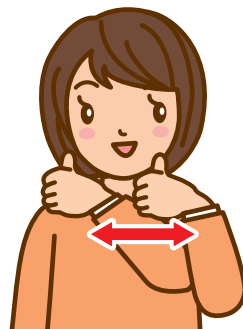
議員提案により、平成29年3月に手話言語条例が制定されました。簡単な手話を紹介します。

手話通訳



手話

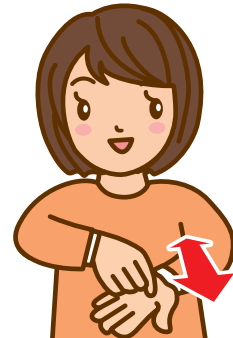
両人差し指を前方へ回す。



通訳

口の前で親指を左右に振る。

筆談



片手は紙、もう一方はペン。互いにやりとりする様子。

議案等審議結果

件 名		結 果
報 告		
第 8 号	専決処分の報告	—
第 9 号	専決処分の報告	—
議 案		
第100号	令和2年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定	認 定
第101号	令和2年度水道事業会計及び公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定	可決及び認定
第102号	市道路線の廃止	可 決
第103号	市道路線の認定	可 決
第104号	過疎地域持続的発展計画の策定	可 決
第105号	財産の取得（小型バス）	可 決
第106号	過疎対策のための固定資産税の課税の特例に関する条例の制定	可 決
第107号	託児施設設置及び管理に関する条例の制定	可 決
第108号	保健所関係使用料及び手数料条例の一部改正	可 決
第109号	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合の規約変更に関する協議	可 決
第110号	令和3年度一般会計補正予算（第5号）	可 決
第111号	令和3年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決
第112号	令和3年度一般会計補正予算（第6号）	可 決
第113号	教育委員会委員の任命同意	同 意
第114号	高崎市等公平委員会委員の選任同意	同 意
第115号 と 第118号	人権擁護委員候補者の推薦	同 意
請 願		
第 4 号	日本政府に核兵器禁止条約への賛同と推進を求める意見書の採択	不採択(少数)
意見書案		
第 1 号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	可 決

※不採択（少数）表記以外は全会一致です。

賛否一覧表（上記議案等審議結果で賛否が分かれたものについて掲載しています。）

議員名 請願番号	新 風 会 23人																	市民クラブ 6人				公明党 5人				日本 共産党 2人		無所属										
	大河原吉明	青木和也	丸山芳典	樋口哲郎	清水明夫	後藤彰	片貝喜一郎	時田裕之	大竹隆一	根岸赴夫	飯塚邦広	渡邊幹治	長壁真樹	白石隆夫	柄沢高男	松本賢一	石川徹	後閑太一	後閑賢二	丸山和久	柴田正夫	柴田和正	田中治男	荒木征二	三井暢秀	中島輝男	林恒徳	堀口順	高橋美奈雄	中村さと美	小野聡子	新保克佳	逆瀬川義久	丸山 覚	伊藤敦博	依田好明	谷川留美子	三島久美子
第4号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○

※賛成者は○、反対者は×としています。議長は採決に加わらないため、斜線としています。